



2010年9月号
発行所:野々上事務所
高槻市氷室町4-1-5
072-695-1313
発行人:本田昌子

10年後の高槻の姿をえがく、 第5次高槻市総合計画

総合計画方式も過渡期に差し掛かっています。

先日9月7日に高槻市第5次総合計画・高槻戦略プランの審議会案の答申が行われました。10年に一度作成される総合計画、現行の第4次計画は今年2010年度が最終年度で、来年からは第5次計画に基づいて市の運営が行われます。

そもそも自治体の総合計画が策定されるようになったのは、戦後高度成長期時代のことで、国が所得倍増、列島改造、と言ったキャッチフレーズを元に政治を推し進めていた時期のことで、人口が増え、経済も成長することを前提としたものでした。

総合計画、と言うのは自治体の最重要計画で、この計画に基づいて、それぞれの分野の個別の計画、例えば道路計画や、福祉計画などが策定されることとなります。しかしこの

しかし、今日日本は人口減少社会に突入しています。高槻市も高齢化率が21%を超え、35万人ある人口も今後微減傾向が続くと予想されています。そんなダウンサイジング

サイクルに入つての初めての総合計画で、今後10年をどのようか。近年「都市間競争」と言う言葉が議会でも頻繁に登場するようになりました。人口減少時代に入り、他市に負けない自治体経営を、と言う発想です。しかし自治体にも勝ち組・負け組をつくるような発想ではなく、これからの時代は、協調と連帯の都市間連携こそが真の地方分権への道につながると思えます。みんな違ってみんないい。そんな考えを高槻でもまちづくりの根底に据えたいものです。

この高槻市第5次総合計画は、9月末から1ヶ月間パブリックコメントが行われます。みなさんも自由に意見を述べるのが出来ますので、ぜひこの先10年の高槻市についてのご意見を寄せ下さい。パブリックコメントは、市の広報やホームページで募集されますのでご覧下さい。

20年間の運動をふりかえって

「美しい摂津峡の緑を守る会」は今年の総会で20年間の活動を一旦、閉じることになりました。誠に残念で無念であり、惜別の思い尽きることはありませんが会員の高齢化による影響及び始めていたことが最大の理由です。思い返せば1990年摂津峡公園の市駐車場拡大計画を契機に7人で発足した会は多くの賛同を得て、2000人を超える時もありました。



1990年10月に北部スポーツセンター構想が浮上しましたがその予定地が風致地区にあり、摂津峡の上流にも位置しましたから、予定地の変更を求めて対市交渉、反対署名活動を行いながら運動を展開しましたが1998年萩谷総合公園として完成しました。公園内の動植物の保全を市に求め、生育状況の監視活動を続けてきました。この様に萩谷総合公園が出来るまでを前半として自然破壊につながる様々な施策には美しい摂津峡の緑を守る立場から活動し反対運動等もして参りました。運動の後半は多くの人々(特に子供)に摂津峡の自然に接してもらい

自然の素晴らしさの経験を通して自然を守ることの大切さを身につけてもらう運動をして参りました。具体的には春秋の植物観察会、冬の野鳥観察会、中秋の名月当日にお寺の本堂でのお月見コンサート。1992年から始めましたどんぐり祭りには200人に及ぶ大人、子供が毎年参加してくれ18回を数え得ました。会員むけに発行された通信も170号までになりました。この様な活動を積み重ねてこれたのも会員の協力と励ましがあつたことですが今回、運動を閉じるにあたり、本当に多くの方々から励ましのお言葉を頂ました。なかでも病床にありながらも頑張れと！複数回にわたりお手紙を頂いたのは私の大きな財産になりました。この様におおきな満足感を持って振り返ることが出来るのは幸せです。

南平台 おおにしやすし



野々上 愛 (ののうえあい)

1977年9月5日高槻市生れ
阿武野幼・阿武野小・阿武野中・三島高卒、関西外語短大卒、龍谷大法学部卒、同志社大院中退。

オープンオフィス

ご自由にお越しください
◇日時: 10月23日(土)
午前11時~午後4時
◇場所: 高槻市
氷室町4-1-5
ののうえ愛 事務所
お茶を飲みながら、気楽な一時をお過ごしください

野々上 愛



氷室町・高1黒桜

アンチエイジング

私の住む団地、1ブロック280世帯程の大きなところ。周りには川があり、木も茂って割りと住み良いと思つていますが、ご多分にもれず、高齢化と少子化で人が少なくなつていきます。

それでか、健康のために朝や夕方歩いてる人は年配の人が多く、ウォーキング銀座となつています。私も10年以上歩いてます。初めは痩せたいためでしたが、痩せません！現状維持と慰めてます。

先日、病気をして寝込んでしまいました。その後、歩き出したのですが、たった10日ほどでしたが、足に力が入らなくてフラフラで、びっくりしました。

若い頃ならなんともないことで

すが、年をとると、こんなになるのかと不安に思つたものです。痩せたい、少しでも見場良いなんて二の次・先ずは健康と感ぜました。

動ける間に、いろんなことにチャレンジしよう！明日でなく今日！行きたいところに行く、地域の活動に進んで参加する、人と話をする、興味のあるものには出かけてみる。行動することが、アンチエイジングと・・・

今は、昔覚えたボーリング、近所の友達と活け花、公民館で木彫り教室(殆どおしゃべりに行くようなものです)多くの人と接するのが、人生を楽しくするのだと思いきわめて、歩いてます。

豊中市 畑 久美子

◇◇アンチエイジング【antiageing】

政治とジェンダー

大学教員 イダヒロユキ
連載第三回

『首相に期待はできない』

民主党臨時党大会で菅氏が再選されました。菅氏はこのところ精彩を欠いていましたが、今後原点に戻つて社民主義的な改革を大胆にすすめられるかどうかを見ていかないといいけません。小沢氏よりはマ



菅直人首相は9月10日に民主党の女性地方議員らと懇談し、「半分を超える閣僚が女性の国が北欧などにあり、オーストラリアは女性首相だ。日本でもそういう形も含めて、女性の政治参加のために頑張りたい」と登用するようなことを言っていました。

質問状に対しても、「第3次男

加齢に伴う症状の予防と治療。老化防止。抗加齢。抗老化。

読書の愉しみ

今、図書館から戻ったばかり。子どもの頃には貸し本屋があったが、人の読んだ本は不潔と行けなかった。本屋のおじさんの届けものだった。学校図書館で「足長おじさん」「小公子」「ケストナー」の作品で夢見がちに過ごした事を思い出した。誕生プレゼントは「ジュバイツァー」伝「野口英世」など偉人伝、遠いアフリカに思いを馳せた。中学で友人の父親の本棚から借りた「アンナカレーナ」。「白鯨」「蒲田」さっぱり解らなかつた。青春時代は新しい雑誌の花盛り、まともな本は読まず。結婚してからは随筆、旅行記等で本

シというだけです。まずは内閣改造で、女性閣僚とかジェンダー平等に関心のありそうな人を増やせるか、国民に新しい社会の見取り図を魅力的・説得的に語りかけられるかですね。

金(の検討)を約束しました。しかし、菅も小沢もジェンダー問題には鈍感です。当面期待はできません。雇用問題でもほとんど実効性あることはできないでしょう。私たちは菅だ、小沢だ、景気対策だ、外交がどうだ、というようなメディアに踊らされた床屋談義にのるのはなく、たとえば身近なところでのセクハラを徹底して許さないとか、被害者を支えるなど、やるべきことをやっていくだけです。それが世界を変えていき

に浸る時間はなくなつた。一人で時間が使える様になると思う存在本を読める。余りにつまらない内容のTVを見る気にならない。

この4年、週に2回は図書館通いが始まった。実用書、小説、社会評論、経済と楽しくてしかたがない。食はず嫌いの私がどうしてしまったのか。次々と興味が沸き、どんどんリンクエスタをする。家から早足で15分、在館時間は15分、10冊借りていそいそ帰宅する。丁度散歩にいいコース、書評も参考にするが、返却本にも目を引き、新しい世界の入口になることがある。車内で読む新書、ハードブック3対7位で借りる。府立や中央からの貸し出しがあると12冊、最新刊が届くと思わずニマリする。新刊、林望「源氏物語」4冊読破、帰宅後ベッドサイドに本を積み上げると何から手をつけるかとおもひろい計算してみた。今日の本代は1万3300円、月に5回は借りるので約6万円。この

4年で280万円私は稼いでしまった。私の小さな仕事では稼ぐことは難しいが、これは私の働きではないか。読書は頭の錆び落とし、久し振りに溢れる涙、また私には感受性が残っている。筆者に感謝する。今日の収穫は、金子勝、談春、広瀬隆、宮台、川本三郎、船井幸雄、伊勢英子、宮本輝、町沢小池など。最近印象に残った本を挙げてみる。「世界を知る」寺島実郎、「今日よりよい明日はない」玉村豊男、「交響曲第一番」村河内守、「幸子さん」中山千夏古いもので「いら草の家」「輪廻の暦」閉ざされた庭の三部作、萩原葉子作。寂聴の「秘花」もおもしろかった。因みに私のベスト2。「夜と霧」フランクル、日本では「銀の匙」中勘助。

悲しいかな子ども達が読書の習慣を持たないのでせめて孫達が本を身近に愉しんでくれる様に導くのが私の課題だと思つている。

島本町 武藤葉子



生物(男性の生き方)の多様性がもうちょっとあればいいのにネ！(ステレオタイプが多すぎる。)